

緑ヶ丘小学校「いのちの教育週間」に関わる「よのなか教室」

緑ヶ丘小学校では、毎年、「いのちの教育週間」に合わせて、「児童の命を大切にしようとする心を育む」という目的で、全学年で「よのなか教室」を実施しています。

本年度も、6名の講師の方に講話をしていただきました。

<1年生・21名> 令和7年7月10日(木) 10:05~10:50



【山田 大志さん】

1年生は、「身近な生き物を通して命について考える」というテーマでお話を聞きました。

講師は、**山田 大志さん**(リバーパル五ヶ瀬川・館長)です。

山田さんは、川にすむ魚や虫、水草などのお話をしてくださいました。水辺の生き物が安心してすむためには、川の水をきれいに保つことが大切であることも教えてくださり、子どもたちも環境に対する意識が高まりました。



～お礼の手紙より～

きょうは、さかなをいっぱい見れてうれしかったです。これから川をきれいにします。

ぼくは、川のみずをきれいにするためにごみをすてません。たのしかったです。



【黒木 笑美さん】

<2年生・23名> 令和7年7月17日(木) 10:05~10:50

2年生は、「自分や友だちの命の大切さ」について、**黒木 笑美さん**(縁在宅クリニック・看護師)に講話をしていただきました。

黒木さんは、命の大切さについて、分かりやすく教えてくださいました。聴診器を使って実際に心臓の音を聞く時間もあり、子どもたちにとって貴重な体験になりました。



～お礼の手紙より～

友だちのしんぞうをきいたとき、ふしぎだなと思いました。赤ちゃんのしんぞうが早くて、すごいなと思いました。死ぬのはこわいけど、わたしは、いのちをたいせつにしたいです。べんきょうになりました。はじめて友だちのしんぞうをきいたから、すごいなと思いました。いのちのことをいっぱいおしえてくれて、ありがとうございます。



【佐伯 理花さん】

<3年生・21名> 令和7年7月15日(火) 14:05~14:50

3年生は、「生命の誕生」についてのお話でした。講師は、**佐伯 理花さん**(井上病院・助産師)です。

佐伯さんは、命の誕生や命が何代も前から受け継がれていること、こころと体を大切にするとどのようなことなのかなど、具体的にお話してくださいました。子どもたちにとって、命について考える貴重な時間になりました。



～お礼の手紙より～

火曜日は、わざわざ来てくださり、ありがとうございます。家に帰ってお母さんにへそのおを見せてもらいました。小さなはこにていねいに入っていました。ピンク色のリングも入っていました。お母さんに聞いてみると、私の足くびのサイズでした。だけど、今は、成長して大きくなりました。これからも、じょさんしさんとしていろいろな赤ちゃんをとりあげてください。でもお体に気をつけてください。おうえんしています。



【御手洗 雄一さん】

<4年生・21名> 令和7年7月15日(火) 9:10~9:55

4年生は、「人権」について、御手洗 雄一さん(延岡市社会教育課・社会教育指導員)からお話を聞きました。

御手洗さんは、日常生活の中で、正しくとらえるためには、しっかり確かめることが必要だと話されました。また、人権について「自分らしく、自由に、幸せに生きる権利」と説明され、子どもたちも、人権を大切にすることの意味を理解することができました。



📖 ~お礼の手紙より~

おいそがしい中、わたしたちのために人権について教えてくれてありがとうございます。とても感謝しています。わたしは、人権についてはじめて知ったので、とてもよいきかいになったと思いました。これからも、人権を大切にしたいと思いました。

<5年生・29名> 令和7年7月7日(月) 11:00~11:45

5年生は、「心の成長」について学びました。講師は、池澤 喜和子さん(東海中学校生徒指導支援員)です。

池澤さんは、子どもたちへの事前のアンケートの結果から、インターネットの使用頻度、体の成長への戸惑い、悩みの有無など、子どもたちの実態に即した内容でお話をしてくださいました。ストレスとの向き合い方など、子どもたちにとって、新たな発見があった「よのなか教室」になりました。



【池澤 喜和子さん】

📖 ~お礼の手紙より~

この前は、来てくださり、ありがとうございました。以前は、ストレスとは悪いイメージだったのですが、この前の学習で、ストレスをうまく使いこなすと、心の成長につながることを知れました。アンガーマネジメントの「し・ま・か・つ」をイライラしたときに使ってみようと思います。ストレスをためすぎても良くないので、信らいてくれる相手を作ろうと思います。私のクラスは、インターネットを使っている人が多いことが分かったので、私は、たまに散歩したり、外の景色を見たり、絵をかいたりしようと思います。ありがとうございました。



【竹林 二郎さん】

<6年生・35名> 令和7年7月9日(水) 11:00~11:45

6年生は、「いろいろな性や多様性」について、竹林 二郎さん(延岡市社会教育課・社会教育指導員)からお話をさせていただきました。

竹林さんは、「みんな一人一人が違う」「誰もがそれぞれの性の在り方を持っている」と説明されました。また、「互いの違いを大切にするために、どんな工夫をしますか」と投げ掛けられ、子どもたちが真剣に考えている姿が印象に残りました。

📖 ~お礼の手紙より~

命の教育をしていただき、ありがとうございました。とても良い勉強になりました。私は、心に残ったことがあります。見た目で判断してはいけないということです。自分は、「この人は、ぱっと見、女性だ、男性だ」と思ったことがあります。でも、この勉強をして、「これってだめなことなんだあ」と思いました。一人一人に色々な「性」があることを知りました。「自分は、女性、男性が決まっていなくてもいい」と聞くと、一人一人が自分の意見をもっていることが分かりました。



延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地 延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内
電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

水永正憲 ☎ 080-4002-8167
✉ mizmas228@gmail.com

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539
✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

酒井康行 ☎ 090-2587-7837
✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp